

平成29年度

くさつエコスタイルコンテスト

第10回 草津市地球温暖化防止大賞

受賞者紹介♪



くさつエコスタイルコンテストとは

このコンテストは、市内で行われている優れた地球温暖化防止の取り組みを企業・団体部門、一般部門、子ども部門の各部門ごとに表彰し、温暖化防止に向けた取り組みを地域に発信し、普及拡大させることを目的としています。

受賞内容を参考に地球温暖化防止に向けてみんなで取り組みましょう。

これまでの受賞者については草津市環境課ホームページを御覧ください。
トップページ⇒暮らし⇒環境・ごみ・リサイクル⇒環境⇒温暖化対策



一般部門

大賞

西見 美智子さん

「私の選択」

■身近なことからコツコツ実践してきました。

・お風呂の残り湯の活用、徒歩や自転車利用、エアコンの設定温度

■家庭用の電化製品を省エネ・エコ製品に買い替えました。

・冷蔵庫・扉にECOのランプ表示でよくわかります。

容量は大きくなりましたが、大きい方がよりエコになりました。

・エアコンも10年間自動清掃のエアコンです。フィルター清掃は、ECOに必須ですが、歳をとっていくと、しないままになるだろうとの思いから。

・炊飯器は、炊飯と一緒に調理できる物にしました。

炊飯のついでに、1品蒸し料理や、煮込み料理ができます。

・照明器具もLEDにしました。これにもECOの表示があります。

■車もECOカーに買い替えました。

・運転時に一目瞭然、通常はブルーに光っていますが、ECO運転している時はグリーンになります。

<冷蔵庫・扉にECO表示>



<炊飯器でご飯と蒸料理>



<自動清掃のエアコン>



ポイント

お風呂の残り湯の活用、徒歩や自転車利用などを続けられ、次は思い切って、家庭内の電化製品をエコ製品に買い替え、一気に目に見える実体験できるエコに変えられました。

優秀賞

香林 美由起さん

「私はエシカルな商品を利用しています」

■環境に配慮した商品を使ったり、地元の野菜を利用しています。

- ・国産原料を使った商品を買って日本の農業を応援したり、商品を買うことで募金できるものを利用します。
- ・地元の生産者の野菜を使ったりします。

<地元の野菜たち>



■食品ロスをなくしたり節水をしています。

- ・なるべく、季節に採れる野菜を食べます。
- ・大根やかぼちゃの皮など、味噌汁に入れたりして、食品ロスがでないようにしています。
- ・お風呂の残り湯は、洗濯に使う無駄な水を使わないようにしています。

<大根の皮などを味噌汁に>



ポイント

地域や社会、環境や人々に配慮してモノやサービスを購入する、いわゆる「エシカルな買い物」を実践され、地元の野菜の利用など、身近でエコな取り組みをされています。（※エシカル：「倫理的な」という意味）

優秀賞

津田 明子さん

「私のエコスタイル」

■節電を工夫しています。

- ・お湯は、やかんで沸かし保温のみのポットに入れています。電気ポット、電気炊飯器は使用しません。
- ・ご飯は、土鍋タイプの釜ですできるだけ食べきる分だけ炊きます。保温はしません。
- ・自宅が風通しの良いこともあり、夏はエアコンを、ほとんど使用しません。
- ・冬は、湯たんぽを使用しています。エアコンは使用しません。

<エコセット>



<コンポストの堆肥>



■リサイクルや資源の有効活用をしています。

- ・生ゴミをコンポストで肥料にし、野菜作りやガーデニングに利用しています。
- ・トレー、牛乳パックはリサイクルBOXへ。買い物はエコバッグで。

ポイント

湯たんぽを使ってエアコンの節電や、生ゴミをコンポストで肥料にし、ガーデニングに利用されるなど身近なエコをされています。

大賞

ダイキン工業株式会社 滋賀製作所

「ひとりひとりがグリーンハート」

■温室効果ガス削減活動

- ・エネルギーマネジメントシステム(ISO50001)の推進
- ・生産設備の待機電力の削減
- ・低圧エアの圧力見直しによるエネルギーロス削減
- ・塗装ラインの洗浄工程の熱源にヒートポンプ活用

■環境保全・地域生態系保全活動

- ・「ダイキン滋賀の森」の環境整備の実施
- ・外来種駆除活動による固有種の保全
- ・地域の小学生に向けた森での自然観察会を実施し、環境教育や貢献活動の場づくりの推進

■地域環境推進活動

- ・「地域清掃活動」への参加【3回/年】
- ・「びわ湖の日」一斉清掃活動への参加【1回/年】



ひとりひとりに、グリーンハート

従業員ひとりひとりがグリーンハート（＝地球を思いやり、環境を大切に作る心）を持って行動するという決意表明。ひとりひとりの小さな努力が積み重なってダイキンとしての大きな環境成果を生みだします。そういう思いを表現した、緑のハート型の地球です。

<ダイキンの森づくり>



<外来種駆除活動>

ポイント

従業員の環境意識の向上と地域貢献活動など、従業員の行動の積み重ねにより、温室効果ガス削減の大きな環境成果を生み出されています。

優秀賞

イオンモール株式会社 イオンモール草津

「ECOモールで地域貢献・地球貢献」

■省エネ活動

- ・館内照明のLED化や太陽光発電により電力消費量を抑えた商業施設の運営

■廃棄物削減・資源活用活動

- ・ごみを17分類に分別をしてリサイクル率の向上
- ・ごみの分別教育と啓蒙活動の継続で廃棄物削減
- ・家庭用植物油の回収および、バイオディーゼル燃料推進

■地域環境推進活動

- ・毎月11日のモール周辺の清掃活動の実施
- ・びわ湖の清掃や地域の清掃活動への参画

太陽光で合計200kwの発電
ごみ分別でリサイクル率75%
廃食油回収 年間200kg

<太陽光パネル、屋上植栽緑化>



<ごみ庫 17分類の分別>



ポイント

商業施設をECOモールとして位置づけ、省エネ設備の導入や、ごみの分別教育によりリサイクル率の向上に努められています。

優秀賞

パナソニック株式会社 アフライアンス社

「エコアイディア工場びわ湖」

■省エネ・資源活用活動

- ・ゴーヤカーテンを構内に設置するとともに、従業員家庭への普及
- ・社内食堂・従業員家庭からの廃食油回収活動の推進

■環境保全・地域生態系保全活動

- ・敷地内の「エコふれあい広場(芝生ランド・桜ゾーン)」の維持・管理を通して、ヒートアイランド現象の抑制
- ・地域で採集したどんぐりから苗木を育てる“森の里親活動”など「共存の森」整備を通して地域の生物多様性に貢献

■環境学習の実施

- ・小・中学生に「エコファクトリーツアー」や「食エコ学習」実施
- ・従業員への「生物多様性学習講座」の開催と環境ボランティア情報の提供活動

<緑のゴーヤカーテン>



<小学生の環境学習>



廃食油回収(2000kg)による
温室効果ガス削減量(軽油比)・約6トンCO2削減

ポイント

社内のみならず従業員家庭にも省エネ・資源活用活動の普及に努められるとともに、市内小・中学生や市民の方に環境学習を通して、身近なエコ実践の啓発をされています。

優秀賞

放課後等デイサービスソラマメくらぶ

「やってみよう!エコ活動 自分たちでできること」

■廃棄物削減・資源活用活動

- ・3種類のリサイクルマークを貼ったゴミ箱を作成し、分別の意味を説明して、学びあいながら実践することができた。
- ・ブルーシートを使って、手作りプールを作成し、遊んだ後、打ち水として活用した。

■環境学習の実施

- ・リサイクルして生まれ変わったものの実物を見て、きちんと分けることで資源になることを知ることができた。
- ・自分に何が出来るか、環境にやさしい行動について意識するようになり、ルールを守ることで、より楽しく、気持ちよく暮らすことができることを実感できた。

<リサイクルマークを張ったゴミ箱作成>



<一人ひとりが分別の実践>



ポイント

一人ひとりが環境を保全していく活動に参加し、行動することが大切であることを学び、児童に伝えることに努められています。